

CD/USBレシーバー ファームウェア アップデート説明書

はじめに

- この説明書には、お客様によってCD/USBレシーバーファームウェアのアップデートを行うための手順や注意事項が記載されています。
- ファームウェアのアップデート中にエラーが発生すると、CD/USBレシーバーが使用できなくなる場合があります。以下の手順や注意事項などをよくお読みになってから、ファームウェアのアップデートを行なってください。
- CD/USBレシーバーの基本的な操作方法については、各モデルの取扱説明書を参照してください。

対象のモデルとファームウェアバージョン

このアップデートは、以下のファームウェアバージョンのモデルに対してアップデートを行うことができます。

対象モデル	対象ファームウェアバージョン▶ アップデート後のバージョン	アップデートファイル名 (サイズ)
KMM-357SD KMM-100 KMM-100U KMM-257 KMM-U256 U383MS	1.30以下▶1.31	ml1259k.krm (1,9 MB)



- ファームウェアバージョンの確認方法は、後記の「ファームウェアバージョンの確認方法」を参照してください。

ワークフロー

- ステップ1** ファームウェアファイルをダウンロードして、USBメモリーにコピーします。
- ステップ2** ファームウェアをアップデートします。(約10分)
レシーバーをリセットします。
- ステップ3** ファームウェアがアップデートされたことを確認します。

アップデート用メディアの作成

パソコンでアップデート用のメディアを作成します。

- アップデートするモデルに対応したアップデートデータをダウンロードします。
- USBメモリーの一番上の階層にコピーします。



- オーディオファイルが収録されているデバイスに、アップデートをコピーして使用することも可能です。
- フォルダの中などにアップデートをコピーするとアップデートは行えません。
- アップデートのファイル名を変更するとアップデートは行えません。

ファームウェアバージョンの確認方法

- [SRC]ボタンを押して、「STANDBY」表示(スタンバイ状態)を選択します。
- ボリュームノブを押して、ファンクションモードにします。
「FUNCTION」と表示されます。
- ボリュームノブを回して「INITIAL SET」と表示させ、ボリュームノブを押します。
- ボリュームノブを回して「F/W UPDATE」と表示させ、ボリュームノブを押します。
「F/W UP」表示の右側に、現在のファームウェアバージョンが表示されます。

ファームウェアアップデート手順

- 「アップデート用メディア」をCD/USBレシーバーに接続します。
- オーディオファイルのプレイが開始されるか「NO MUSIC」と表示がされたら、[SRC]ボタンを押して「STANDBY」表示(スタンバイ状態)を選択します。
- ボリュームノブを押して、ファンクションモードにします。
「FUNCTION」と表示されます。
- ボリュームノブを回して「INITIAL SET」と表示させ、ボリュームノブを押します。
- ボリュームノブを回して「F/W UPDATE」と表示させ、ボリュームノブを押します。
- ボリュームノブを押します。
- ボリュームノブを回して「YES」を選択し、ボリュームノブを押します。
「UPDATING」と表示され、アップデートが開始されます。アップデートは約10分で終了し、「COMPLETED」と表示されます。
- リリースボタンを押して、操作パネルを取り外します。
- リセットボタンを押します。
ファームウェアのアップデートが完了します。
- 操作パネルを取り付けます。
- 前記の「ファームウェアバージョンの確認方法」を参照して、ファームウェアバージョンが更新されていることを確認してください。



「NO FILE」と表示された場合

- アップデートが一番上の階層にあるか確認してください。
- アップデートが、アップデートするモデルに対応したファイル名か確認してください。

注意事項

- アップデート操作は、車を安全な場所に駐車して行ってください。また、バッテリー上がりを防止するため、エンジンはかけた状態で行ってください。
- アップデート中に車のエンジンやCD/USBレシーバーの電源を切らないでください。**
アップデートが正常に行えなくなり、CD/USBレシーバーが使用できなくなる場合があります。